

CSRに取り組む お客様の 印刷製品づくりを 提案します

印刷業界団体がすすめるCSR
全印工連CSR認定制度



全日本印刷工業組合連合会CSR認定事務局
<http://www.aj-pia.or.jp>

CSRに取り組むお客様の 印刷製品づくりを応援する それがCSRマークです。



印刷製品への
CSRマーク表示例

CSRに取り組む印刷会社に仕事を頼みたい。
印刷製品にCSRに取り組んでいる**マーク**
をつけたい。
でも、どこに発注すればよいかわからない。

そんな要望にお応えするのが
CSRマークです。

CSRマークは、印刷業界のCSR基準を
達成した印刷会社がつけることができる
信頼のマークです。

〈特徴〉

- 業界団体が行っている公正な信頼できる制度
- CSR研究の第一人者である横浜市立大学の影山教授と共同設計した基準を達成した印刷会社を客観的に審査
- 横浜市立大学CSRセンターが審査を実施し、外部の有識者で構成される認定委員会にて判定
- 基準はすべてホームページで公開
- 認定企業に発注すれば、無料でCSRマークの使用が可能
- CSRマークは印刷会社のCSRの取り組み度合いにより3種類
- 認定番号管理により社会的信頼性を確保

CSRマークを印刷製品に表示するには

CSR認定企業を選ぶ

全日本印刷工業組合連合会の
ホームページから検索
(<http://www.aj-pia.or.jp>)

CSRマーク表示 の印刷発注

詳しくはCSR認定企業へ
相談

印刷製品にCSR マークを表示

マークの使用は無料
マークの下には
認定企業番号を表示

〈業界団体からのメッセージ〉

全国の中小印刷業者で組織する全日本印刷工業組合連合会（略称:全印工連）は、1955（昭和30）年9月に設立された、経済産業省所管の中小印刷業界団体です。（平成26年3月現在の会員数5,200社）中小印刷業者の経営改善、環境保全、教育・研修、各種共済制度などの諸事業を推進しており、近年は、業界として社会貢献の一端を担うため、メディア・ユニバーサルデザインやCSR（企業の社会的責任）にも積極的に取り組んでいます。特にCSRにおいては、顧客、社員、金融機関、地域社会等のステークホルダー（利害関係者）から信頼される企業となるために、CSR（企業の社会的責任）研究の第一人者で横浜市立大学の影山摩子弥教授監修のもと、コンプライアンス、環境保全、情報セキュリティ、雇用・労働安全、財務体質の改善、地域活性、顧客や地域社会とのコミュニケーションなどCSRを体系的にまとめたガイドラインを策定し、業界団体では日本初となるCSR認定制度を創設しました。

印刷業界CSR認定基準の概要

印刷会社のCSRの取り組みの流れ



コンプライアンス

CSR認定基準の内容

- 法令遵守
- 納税している (税金の未納がない)
- 過去3年以内に法規制などにより行政処分を受けた実績がない
- 知的財産権などの権利関係を説明する窓口がある
- 法務に関する窓口がある
- セクハラ・パワハラを生まない環境づくりに取り組んでいる
- その他注目すべき取り組み



環境

- グリーンプリンティング認定を取得している
- ISO14001を取得している
- 関連の認証や認定 (エコアクション21等) を取得している
- グリーンプリンティング認定以外の印刷業向けの認証や認定を取得している
- 環境配慮製品の製造または販売を推進している
- 環境関連の表彰を受けたことがある
- 環境報告書を出している
- 地域の環境活動に参加している
- カーボンフットプリント、カーボンオフセットなどに取り組んでいる
- その他注目すべき取り組み



情報セキュリティ

- プライバシーマーク、ISMS等の認証を取得している
- 印刷業界独自の情報マネジメント認証を取得している
- 顧客 (個人) 情報管理が厳重に行われている
- 厳重な文書管理が見られる
- コンピュータネットワーク等に関して特別な管理をしている
- 情報セキュリティに関する窓口がある
- 守秘義務規程、機密保持規定がある
- 個人情報保護規程がある
- 顧客情報の流出や個人・法人への誹謗中傷等を防止するSNS対策に取り組んでいる
- その他注目すべき取り組み

CSRマークは、印刷業界のCSR基準を達成した印刷会社がつけることができるマークです。



P - 00000

- CSRの取り組み度合いにより星の数が増えていきます。
- このマークの外側の囲みは「企業の社会的責任」、中央のサークルは「コミュニケーション」を表しています。
- CSRマークの下には印刷製品を製造したCSR認定企業の認定番号が記されています。認定番号のアルファベットの「P」は、PRODUCTの「P」とPRINTINGの「P」を表しています。

CSR認定制度の仕組み、認定基準、認定番号と認定企業名等は、全日本印刷工業組合連合会のホームページ (www.aj-pia.or.jp) で公開されています。



品質

- 関連の認証や認定を取得している (ISO9001等)
- 高齢者対応の製品・サービスを行っている
- 健康や安全に配慮した製品・サービスを行っている
- 障害者対応の製品・サービスを行っている
- QC、TQC活動を行っている
- 品質関連表彰を受けたことがある
- その他注目すべき取り組み



雇用・労働安全

- 関連の認証や認定を取得している
- 雇用や労働安全に関する表彰を受けたことがある
- 20年存立
- 人事評価制度を文書化している
- 介護支援制度がある
- 出産育児支援制度がある
- 高齢者を積極的に雇用している
- 障害者を積極的に雇用している
- 男女共同参画推進規程がある
- 女性管理職推奨規程がある
- ワークライフバランスの推進
- 健康相談窓口を設置している
- 労務相談窓口を設置している
- 窓口に専門職を置いている、もしくは法定外で外部専門家 (社労士、産業医等) と契約している
- 雇用・労働安全に関する教育を行っている
- 在宅ワーカーとの間で契約を結んでいる
- 法定以外の健康診断等を会社負担にて受診する機会を社員に提供している
- 過去3年間、労働災害が発生していない
- 過去3年間、会社都合による退職がない
- 就業規則等の規程類が定期的に見直されている
- その他注目すべき取り組み

- 関連の認証や認定を取得している
- 関連の表彰を受けたことがある
- 顧客対応専門の窓口を設置している
- 顧客対応専門の担当者を配置している
- ステークホルダーの自社に対する評価を調査している
- 外部委託先の評価をしている
- 顧客対応教育・訓練を行っている
- 情報開示を積極的に行っている
- CSR報告書を出している (取組状況を一般に開示)
- その他注目すべき取り組み

- 関連の認証や認定を取得している
- 関連の表彰を受けたことがある
- 製品・サービスにおいて地域を意識している
- 顧客・取引先を地域から選択
- 事業の中でまちづくりに参加している
- 会社としてボランティア活動をしている
- 地域に寄付をしている
- 文化事業等を支援・推進している
- 会社見学、工場見学を積極的に受け入れている
- インターンシップを受け入れている
- その他注目すべき取り組み

- 関連の認定・認証を取得している
- 関連の表彰を受けたことがある
- 3期連続黒字である
- 出納担当者と帳簿作成担当者を分離している
- 毎期予算を作成している
- 発生主義月次決算をしている
- 外部専門家 (財務コンサルタント等) と契約している
- 管理職が収支状況を把握している
- 不祥事発生時取締役の再任不可規程がある
- 受注販売管理システム (MIS等) を導入している
- SRI (社会的責任投資) を実施している
- その他注目すべき取り組み



情報開示・コミュニケーション



社会貢献・地域志向



財務・業績

